

慈孝会・安寿会通信

きらめき

新年のご挨拶を申し上げます



医療法人慈孝会 福角病院・福角の里

社会福祉法人安寿会
特別養護老人ホーム 安寿荘サービス付き高齢者向け住宅
カーサポルト北条の海

【目次】

- 1 梶原理事長挨拶
- 2 角南院長、近藤脳神経外科部長挨拶
- 3 安寿荘 河野施設長挨拶
- 4 施設内のリハビリ連携について
- 5 カーサポルト、Beサボ
- 6 管理栄養士、さくら保育園
- 7 求人情報、編集後記

基本理念

1、お年寄りに対する尊敬の気持ち

お年寄りは長年にわたり社会の推進に寄与してきた人生の大先輩であります。私たちは自立自助で支える環境を作り、生き甲斐のある生活が送れるように努めなければなりません。

2、やりがいのある職場作り

職員全員が和を重んじ、お互いの意見を尊重しあい、意識の高揚を図らなければなりません。そして、自分の仕事に誇りを持ち、将来「自分や家族が入りたいと思えるような明るい病院、施設作り」を私達の手で作り上げていかなければなりません。

3、地域社会への貢献

私たちは社会の一員として活躍できる努力を惜しまず、社会の変化を柔軟に受け止めなければなりません。さらに地域を意識し、外部環境の知恵を活用し、現場から生まれる情報に耳目を集中させて地域活動及び地域老人の健康維持増進に生涯奉仕しなければなりません。

発行元 編集委員会
慈孝会 福角病院・福角の里
松山市福角町乙 69 番地 1
安寿会 安寿荘
松山市安城寺町 1427 番地 1

【梶原理事長 挨拶】

2026年（令和8年）、明けましておめでとうございます。

ロシアによるウクライナ侵攻が続き、世界中で戦争や紛争が起こり、また民主主義とは程遠い脅迫まがいの政治が繰り広げられている大変落ち着かない時代となっています。

国内ではコロナ、インフルエンザが一時の大流行ではないものの、くすぶり続けています。物価上昇も続き、日本中の病院の経営にも影響を与えています。なかでも日本で最も深刻なのは、人口減少に伴う今後の経済の落ち込みではないかと危惧しています。若い人の減少、田舎離れから、農業の衰退も心配されるところです。昨年から今年にかけてのコメ不足もこれまでの農政の失敗だけでなく、お米を作る人の減少がベースにあるように思います。毎日通る北条地域の田畠も耕作放棄地が見られるようになり、心配が高じてしまいます。

しかし医療、介護の現場においては、日々変わりなく、お一人お一人の患者さん、利用者の皆さんに対し、それぞれのニーズに応じた医療、看護、介護、リハビリテーション、食事などサービスの提供を継続してまいります。このコメ不足の中、地域の方々をはじめ、多くの方々からお米のご寄付をいただき、地産地消をまさに実践して、日々の給食を提供させていただいております。法人のすべての事業所で提供している給食は、委託給食ではなく、すべて法人の職員・調理員の作品でもあります。美味しい食事をお食べになって少しでも多くの栄養を摂取していただき、元気になっていただきたいと存じます。

さて昨年2025年9月末、8年間福角病院において神経内科を中心に診療をしておりました奥田文悟副院長が退職され、また10月末には、老健福角の里を8年間支えてくれた大島康史施設長がご高齢にて退職されました。しかし、2025年9月には、まだ50代の近藤聰彦先生が脳神経外科部長として赴任され、早速大活躍されています。昨年2025年春に入職した4人の若い看護師さんも素晴らしい成長を見せ、大きな戦力となっています。今年の春には、その後輩達がまた入職する予定であり、医師も看護師も福角病院も他の事業所も徐々に若返りをしているところです。

私自身は、老健の大島康史先生の後を受け継ぎ、老健福角の里の施設長を兼務することになり、あらためて高齢者医療、リハビリテーションを勉強させていただいている。老健福角の里のデイケアに通っていらっしゃる利用者のリハ会議にも参加させていただき、それぞれの方の病気などをお聞きし、またリハビリテーションに励んでいらっしゃるお姿、お気持ちを伺うことで、大変励まされる毎日でもあります。またリハビリテーションを利用されている方々に当法人のリハビリテーションに対して多くの感謝の言葉をいただいているが、大変嬉しいことであり、そのお言葉と一緒に聞いているリハビリスタッフの表情を見るのも楽しいことがあります。

今後も福角病院、老人保健施設福角の里、サービス付き高齢者向け住宅カーサポルト北条の海を中心とする医療法人慈孝会および特別養護老人ホーム安寿荘、あわい、グループホームあんじゅなどグループホーム、小規模多機能型居宅介護など社会福祉法人安寿会のすべての事業所、さらに松山市地域包括支援センター北条、松山市地域包括支援センター和氣・堀江などで、それぞれの役割を果たしながら、この城北・北条地域の医療と福祉の充実に、職員一同、貢献していきたいと存じます。

今年もどうか医療法人慈孝会、社会福祉法人安寿会の両法人をよろしくお願い申し上げます。



【福角病院 角南院長 挨拶】



医者になって50年になります。人生に必要なものは何かと考えました。

- 1) 愛と勇気と少しのお金
- 2) 悟りと覚悟と前向きのあきらめ
- 3) 健康、愛、家族、情熱。すべてお金で買えないものばかり。

さて、あなたは何と答えますか。ここで視点を変えて考えてみます。

- 1) あなたにとって大切な品物は何ですか。思いつくものをいくつかあげてください。パソコン、携帯、車
- 2) あなたにとって形のないもので大切な心情、思いなど。

思いやり、誠実、情熱。私に足らないものは勇気だと思います。

- 3) あなたにとって大切な人は誰ですか。3名までにしぶって答えてください。

妻、次女、長女。これまでお世話になったこととやさしさを考えてこの順番になりました。残念ながら長男をはずさざるを得ませんでした。

- 4) あなたにとって生きがいは何ですか。仕事でもそれ以外でもいくつでも。

医師としての仕事、書くこと、認知症や脳卒中の予防講演。最近は6名の孫たちと遊ぶことです。

さて、今年の目標も思いやりと健康です。医療はサービス業ではなく、ホスピタリティです。むかし働いていた職場はホスピタリティに欠けていました。その仕事はうちではなく、そちらの仕事でしょ。そちらでまず検査して、そのあとこちらで対応します。そうかもしれないけど、自分ができることならやってあげればいいじゃない。そんなに嫌なら私がやります。

こうやって縄張り根性丸出しで敵対。同じ病院に勤める仲間とは到底思えません。このようにしていがみあって、冷たい仲になっていきます。

クレーマーの患者さんや家族は精神的に不安定な方たちです。遭遇すれば丁寧に誠実に対応して、周りに助けを求めてください。決して1人で抱え込まないこと。

ホスピタリティの豊かな職場は本当に気持ちがいいです。はたから見てもわかります。毎日の生活で患者さんや家族にはもちろん、同僚や仲間にも感謝の気持ちを忘れません。整理整頓、掃除で環境作りも大切。心と気持ちがこもっていれば、だらしないかっこうはできません。



【近藤脳神経外科部長 挨拶】

2025年9月1日に慈孝会 福角病院に赴任して参りました。

近藤 聰彦（こんどう あきひこ）と申します。

前任の岡山医療センターでは脳神経外科医長として、脳卒中（脳出血、脳梗塞）、脳腫瘍、頭部外傷、水頭症などの主に急性期（発症して間もない時期）の脳外科疾患を担当していました。それらの疾患に関連して、てんかん発作（全身けいれんなど）を起こされる方も少なからずいらっしゃいましたが、てんかん専門医として適切な診断と治療を行うように努めて参りました。

このたび、一刻を争うような急性期医療の現場から、じっくりと丁寧にリハビリを行う慢性期医療の現場に身を置くことになりましたが、元々、てんかん診療を専門としていたこともあり、患者様のお話をしっかりと伺って治療に反映させていくことに関しては長い経験があり、それを生かしたいと思っています。

当院では脳血管疾患・運動器疾患・廃用症候群などに対するリハビリテーションを担当していますが、原疾患のみならず併存疾患を多数抱えている患者様も多く、リハビリだけでなく総合的に診療に当たる必要があると考えています。

当院の理念である「①お年寄りに対する尊敬の気持ち、②やりがいのある職場作り、③地域社会への貢献」を念頭におき、患者様が少しでも入院前より良い状態となって、尊厳をもって次のステージに移れるよう、当院スタッフみんなで力をあわせて日々、皆様に接するように心がけております。

患者様の生活の質の向上、ひいては日本のリハビリ医療の発展に微力ながら尽力させて頂く所存です。

今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

【安寿荘 河野施設長 挨拶】

新年あけましておめでとうございます

新しい年を迎え、昨年を振り返りながら今年の抱負を胸に膨らませていることと存じます。

昨年の安寿会のコロナウイルス感染症発生者は、ご利用者 29 名、スタッフ 26 名の計 55 名(令和 7 年 11 月 4 日現在)であり、総事業所数 21 事業所中感染者が発生した事業所は、15 事業所がありました。一昨年の発生状況は、ご利用者 49 名、スタッフ 54 名の計 103 名であり、発生事業所数は、18 事業所ありました。令和 5 年 5 月に 5 類感染症に移行したものの、ご高齢者が感染すると肺炎を併発したり、コロナ感染症は治癒したもの的一般状態が落ちてしまう方もいらっしゃいます。「正しく恐れる」という状況は、これからも変わらず、標準予防策であるマスク着用、こまめな手洗い、手指消毒、うがい、換気は勿論のこと、発生時には、サージカルマスク、手袋、フェイスシールド、ガウンの着用で臨んでおります。だからと言って、コロナ前の生活に少しづつ戻ってまいりました。秋には、各事業所で地域の方との祭りも楽しめました。スタッフ全員が集まっての忘年会も開催することができスタッフ間のコミュニケーションも図れました。コロナに関しては一般社会との乖離を感じながら、対応してまいりますので、面会などご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

昨年のふり返りをもう一つ。科学的情報システム(通称:LIFE)の本格導入に明け暮れた 1 年でした。端末のタブレットとの戦いでした。全てのスタッフが使い熟せなければならないため、最初はアナログの記録とタブレットへの入力といった 2 重の業務を行わなければならないので、本当に大変な想いました。科学的情報システム(LIFE)とは、厚生労働省が 2021(令和 3) 年 4 月から LIFE(Long-term care Information system For Evidence) の頭文字をとった名称で、日本語では「科学的介護情報システム」といいます。特別養護老人ホームなどの介護施設やグループホーム、デイサービスなどの事業所で行っているケアの計画、サービスの内容、利用者の状態などの情報を厚生労働省に報告すると、そのデータが分析されてフィードバック(相手の行動や成果に対して、意見や評価、改善点などを伝えること)されるという情報システムです。慣れると記録も簡素化できますが、その到達点は果てしないものでした。ですが、この苦労がご利用者への満足に繋がればと思う 1 点で、頑張っております。

先ほどの LIFE や、どの業界も流行りの生産性向上も全て超少子高齢化時代の渦中、みんなで工夫して無理、無駄、むらをなくす業務効率の追求であると思われます。また一方、日本人だけでは業務が稼働しないため、外国人労働者の受け入れを行っている事業所も見られます。昨年 10 月に安寿会で開催した松山管内の特別養護老人ホーム施設長の集まりで結成している松山市高齢者福祉連絡会(通称:高福連)が主催して、愛媛県長寿介護課、同保健福祉課、同産業人材課の 3 課と同会 3 施設の外国人労働者をすでに受け入れている施設の発表がありました。受入れの仕組みも、EPA(経済連携協定)、在留資格「介護」、技能実習、特定技能 1 号と複数あり、日本での就労期間が数年の制度から、国家資格である介護福祉士を取得すれば、在留期間に制限がない制度まで多義にわたっていることや、高福連会員 17 法人中 12 法人すでに採用されていること、採用している施設では地域のお祭り運動会などの催しなどにも積極的に参加していることや、ゴミ出しの分類に手こずっていることなど、様々な意見が交わされました。安寿会もいつかは外国人の方々と一緒にご高齢者の支援に従事する日が来るのだと思いながら、良い勉強ができました。

今年も年を重ねても胸を弾ませる、そんな当たり前のことが当たり前にできる支援をスタッフ全員で努めてまいります。皆さまがこの 1 年、幸多き年でありますように。



【福角の里では切れ目のないリハビリを提供しています】

作業療法士 二宮めぐみ

福角の里のリハビリ室は3階にあり、デイケアを利用されている方も入所の方も同じリハビリ室を使用しています。そのため、ショートステイなど一時的な入所で環境が変わっても、使用する場所や物品を変えることなく継続したリハビリを受けることができます。また、同じセラピストが担当となるため、馴染みのセラピストと安心してリハビリを続けることができます。セラピスト側にとってもこれまでの身体の状態や生活状況などを把握しやすく、切れ目のないリハビリを提供する事ができます。

リハビリ室には毎日多くの方が通われており、リハビリに励まれるだけでなく利用者様同士の交流の場にもなっています。入所中の利用者様とデイケアの利用者様がリハビリ中に再会され、声を掛け合う姿などもよく見受けられます。

施設入所などで環境が変わると、不安やストレスを感じることもあると思いますが、在宅生活でも入所中でも同じ環境でリハビリを受けられるということで、少しでも利用者様やご家族の安心につながれば嬉しく思います。



お問い合わせ
福角の里
089-978-5258

【短期入所と通所介護の連携によるメリット】

理学療法士 二神 智則

短期入所生活介護（以下：ショートステイ）と通所介護（以下：デイサービス）が連携してリハビリを行うことは、一貫性のあるリハビリの提供や廃用症候群の予防・改善など多くのメリットがあります。

連携の目的とメリットとしては

① 一貫したリハビリの継続

- ・デイサービスで受けているリハビリ計画や訓練内容がショートステイ中も継続されます。これにより、サービス間のつなぎ目がなくなり、リハビリの効果が途切れることなく維持・向上します。

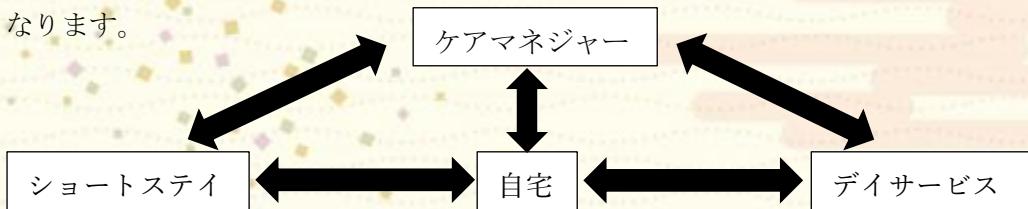
② 家族の介護負担軽減と精神的安心

- ・ショートステイ利用中もデイサービスと同様のリハビリが継続されているという安心感は家族の精神的負担を大きく軽減します。またオムツ交換の方法など、具体的な介護技術に関する相談も受けることができ、在宅介護の質が向上します。

③ 情報共有の円滑化

- ・担当リハビリや相談員間など両施設の専門職同士が直接話したり、利用中の様子を互いに報告することで情報共有が円滑になり、利用者の様子やリハビリ目標の進捗状況が共有され、関係者全員が同じ認識を持つことができます。

下図のように、両サービスが連携することで、利用者は自宅での生活をより長く続けるための強力なサポートとなります。



お問い合わせ
安寿荘
089-978-6910

【サービス付き高齢者向け住宅 カーサポルト北条の海】

【絶景と生涯安心の住まい】

カーサポルト北条の海は、全31部屋すべてが瀬戸内海に面したオーシャンビュー。特に西向きのテラスからは、海に沈む感動的な夕陽を一望できます。最上階の5階には、内風呂と露天風呂を備えた展望風呂を完備し、至福のひとときを満喫できます。

全居室床暖房、空調、浴室、トイレ、キッチン付き、一人暮らしからご夫婦まで対応する多彩な部屋タイプをご用意しています。

猫または小型犬と一緒に入居できるフロアもあり、大切な家族との安心な暮らしをサポートします。

【口福の時間】

元道後ホテル料理長（現在は遊食 晴 店主）が食事を監修。「地産地消」をテーマに、瀬戸内の新鮮な魚介や愛媛県産の野菜・果物を主役とした、身体にやさしい手作りの味をご提供します。

5階の展望レストランでは出来立ての温かいお料理を味わえ、湯上がりにはビールやワインもお楽しみいただけます。

【安心の医療、介護連携】

医療法人慈孝会と社会福祉法人安寿会のグループ連携により、万全の医療・介護サポート体制を構築しています。

24時間体制で管理人がサポート。また、リハビリマシンを備えたデイサービスも併設しており、生涯にわたる健康維持を支援します。

【体験入居してみませんか?】

体験入居を随时受け付けております。

実際の景色、お食事、雰囲気を肌で感じる絶好の機会です。

60歳以上の方であればご入居いただけます。

ぜひお気軽にご体験ください。

【お問い合わせ・資料請求】

詳細な料金体系やご不明点については、お気軽にお問い合わせください。

カーサポルト北条の海 089-989-5325



第9回マツヤマお城下リレーマラソン2025
に出場しました。

サービス付き高齢者向け住宅

CARSA PORTO（カーサポルト）北条の海

にちなんでCポーズです。



【免疫力を高める食材と栄養素の働きについて】



肉・魚

肉や魚に含まれるたんぱく質は、からだを菌やウイルスなどから守る免疫物質のもとになります。また、魚には、たんぱく質に加え、免疫機能を調整する EPA や DHA といった脂肪酸が豊富に含まれています。

卵・乳製品・大豆製品

卵や牛乳・ヨーグルトは、良質なたんぱく質を手軽に摂れる食品です。動物性たんぱく質と植物性たんぱく質はバランス良く摂ることが大切で、大豆製品は植物性たんぱく質を意識して摂りたい時におすすめです。

野菜・果物

野菜や果物に含まれるビタミンやミネラルの中には、免疫が正常に機能するために欠かせないものがあるため、不足しないように注意が必要です。また、野菜や果物は、大豆やきのこ類と同様に食物繊維が豊富です。食物繊維は、免疫機能を高める働きがある善玉菌を増やします。

発酵食品(納豆・ヨーグルト・甘酒など)

発酵食品は、腸内環境を整え免疫機能を調節する乳酸菌やビフィズス菌などの善玉菌を含みます。

これらの食材を積極的に摂り、体調の崩しやすい季節を乗り切りましょう。



福角の里 管理栄養士 赤松

頑張れ！！
愛媛 FC !!



「日頃は支えられる場面の多い方がサポーター＝“支える人”になることでココロもカラダも動かしてワクワクする」サントリーウェルネスが実施している Be サポという参加型のプロジェクトで、人生の先輩方が全国各地の J クラブに「人生の先輩からのエール」を送り、エール横断幕が制作されました。

福角の里 通所リハビリテーションからは白川恭三様が送ったエールが人生の先輩からのエールで愛媛 FC のエール横断幕に採用されました！



【さくら保育園】

いい夫婦の日イベント (11月 21 日)

お父さんお母さんが輝いている姿こそ子どもにとって最大の教育と考えており、勝手なおせっかいでの夫婦でゆっくりお出かけをしていただこう！と毎年 11 月 22 日のいい夫婦の日に合わせて、夜お子さんをお預かりしています。

子どもたちも「夜の保育園」ということもあります、「まくら～」「おつきさま みえるよ～」と窓の外を覗きながらワクワクしています。日中とは違った雰囲気だけど、保育園にはいつも一緒に保育士がいることで、安心して好きな遊びをして過ごしています。

お迎えに来てくれたときの「おかえり～」「ただいま～、待ってくれてありがとう♡」親子の表情にほっこりする瞬間です。



外来担当表

令和8年1月現在

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
角南 <small>(脳神経外科) (リルピ'リテーション科)</small>	角南 <small>(脳神経外科) (リルピ'リテーション科)</small>	近藤 <small>(脳神経外科)</small>	角南 <small>(脳神経外科) (リルピ'リテーション科)</small>	近藤 <small>(脳神経外科)</small>	梶原 第1土曜日 のみ <small>(内 科)</small>
加賀城 <small>(外 科) (消化器外科)</small>	小林 <small>(形成外科) (手の外科)</small>	玉本 <small>(内 科)</small>	加賀城 <small>(外 科) (消化器外科)</small>	大森 <small>(外 科) (消化器外科)</small>	第2土曜日 ～ 第5土曜日 <small>休診</small>
		第2・第4 午前のみ 愛大附属病院 非常勤医師 <small>(脳神経内科)</small>			

当院の外来診察は予約制となります。かかりつけの患者さんは、来院時に次回の受診希望日をお尋ねしています。

【診察時間】 午前 8時30分～11時30分 ※13時～16時30分

※感染対策のため午前の診察予約をお願いしております。

慈孝会・安寿会 求人情報

グループ全体で

職種	雇用形態	募集人数
看護職員（看護師・准看護師）	常勤・正職員	2
夜勤専門スタッフ	非常勤・パート	9
登録ヘルパー（2級以上）	非常勤・パート	2
調理員	非常勤・パート	3
理学療法士	常勤・正職員	1
理学療法士	非常勤・パート	1
作業療法士	常勤・正職員	1
介護福祉士	常勤・正職員	1

【編集後記】

新年明けましておめでとうございます。

季節的に寒くなると食べ物も美味しいなり、どんどん体重も増えてしまいます。私も毎年、正月明けには5kgほど増量していますので、今年は事前にランニングシューズを購入して11月からウォーキングを開始しています。運動をスタートするときに注意しているのは、急に激しい運動をするのではなく自分に無理のない範囲でゆっくりと運動開始することです。

みなさんも健康第一で生活のリズムに運動を取り組んでいってみましょう！

セキュリティ宣言



～個人情報保護について～

慈孝会・安寿会では、個人情報取扱規程に基づき、個人情報の保護と適正な利用を図り、真心のこもったサービスのご提供を心がけています。



社会福祉法人安寿会

医療法人 慈孝会

